

向陽だより

☆☆☆ チャレンジ目標 ☆☆☆
「レベルアップ話す力聴く力」
「ぽかぽかあいさつ・ふわふわ言葉」
「正しい姿勢 ゲーピタピン」

9年間の学びをつなぐ

俵山・深川みすゞ学園
《深川中、深川小、俵山小、向陽小》

俵山・深川みすゞ学園目標 「未来を切り拓く人間性豊かな俵山・深川っ子の育成」

6月21日(水)、俵山・深川みすゞ学園ご同研修会が行われ、深川中学校の授業を参観させていただきました。本学園は、深川中学校区の小・中学校が、9年間の学びをつなぎ、地域でめざす子ども像「ふるさと長門を愛し、挨拶でつながる元気な子」「自分の思いや考えを伝えられる素直な子」の実現に向けて、小・中学校の連携を深めていこうとする仕組みです。これまでの研修会等で、学習規律や生徒指導上の共通ルールを取り決めたり、小中一貫・家庭・地域連携カリキュラムを作成したりして、地域でめざす子ども像の具現化を図ってきました。

今回の研修会では、中学1～3年生の全クラスの授業を3校の小学校の教員が参観しました。どの学級も授業開始2分前に着席、1分前の黙想が習慣化されているのに驚くとともに、落ち着きと自信に満ちた授業態度や仲間との対話を通して学びを深めているその姿に、大きな成長を感じ、大変充実した時間となりました。授業参観後は、小・中学校の教員が一緒になって、子どもたちの成長を促す効果的な取組について、また、小学校で育てておきたい力について協議しました。

俵山・深川みすゞ学園のさらなる推進に向けて、小中が一丸となって取り組んでいきたいという思いを新たにした時間でした。



萩焼作り

校区内に伝統工芸萩焼深川窯をもつ本校は、毎年、全校児童が萩焼作品づくりを行っています。

地元の窯元さんを講師として招聘し、直接ご指導をいただきながら湯呑や花瓶の他、乗り物や動物など自由な発想で思い思いの作品を作っています。成形後に校地内にある窯に窯入れをし、約900度の温度で半日程度素焼きをした後、釉薬をつけて約1200度の高温で本焼きをして完成させます。この貴重な作陶体験を、子どもたちは6回も体験し小学校を卒業していきます。

今年は、湯本三ノ瀬の窯元 田原陶兵衛 様、田原崇雄 様をはじめ、新庄貞嗣 様、坂倉新兵衛 様が子どもたちの作品作りを手伝って下さいました。4年ぶりに全校児童が体育館に集い、指導者の方からアドバイスをいただきながら作品作りに挑みました。「去年の作品よりもいいものを作りたい。」「大きな作品に挑戦してみたい。」など、各自が目標をもって時間いっぱい集中して取り組む姿に、向陽小学校の伝統の重さを感じました。



【主な行事予定】

- 3日(月) 委員会活動 ALT
- 4日(火) ICT 支援員来校
- 5日(水) お話宅急便 集団下校の会
- 6日(木) お話会
- 7日(金) JAL 紙飛行機作り&タグラビー教室
- 10日(月) ALT
- 11日(火) ICT 支援員来校
5時間授業
- 12日(水) ぐるブック
地区子ども会
- 13日(木) お話会 5時間授業



- 14日(金) ベルマークの日
マーチング活動
- 17日(月) 【祝】海の日
- 18日(火) 5時間授業
- 19日(水) 個人懇談会
- 20日(木) 終業式 大掃除 給食終了
- 24日(月) サマースクール (4～6年)
- 25日(火) サマースクール (4～6年)
- 26日(水) サマースクール (4～6年)
ぐるブック (返却のみ)
- 29日(土) 親子ふれあい夕涼み会

